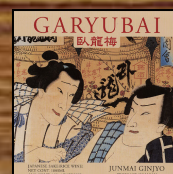
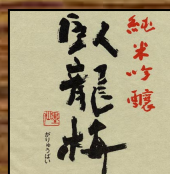


# 『臥龍梅』 蔵便り

令和元年霜月



拝啓 日増しに寒気加わる季節となりましたが、皆様お元気で過ごしてでしょうか。

今月もご報告することが盛りだくさんです。10/1 から 10/9 までヨーロッパへ出張してまいりました。

ロンドンで開催された **JFC UK SAKE EXPO & FOODS SHOW** と、パリで開催された **Salon Du Sake**



2019 に参加する為です。10/1 の夕刻、静岡市で開かれた **静岡県地酒祭り** に参加してから東京へ向かい翌朝の便でイギリスに発ちました。同じ 10/1 に **日本酒ゴーアROUND** というイベントも開催されましたのでまさに大忙しです。**SAKE EXPO** は 10/3(木)、大英博物館近くの **Bloomsbury Ballroom** という昨年と同じ会場で開かれました。レストランのオーナーやソムリエを対象にした

B to B の商談会で、20 数社の日本酒蔵元を含む 40 数社の食品会社が参加しました。

普段からお取り扱い頂いているお客様からご挨拶頂いたり、試飲して気に入りその場でご注文をくださるお客様も何人かおられました。

その翌日は飛行機でパリに移動。何でも大きな競馬のレースが開催される予定だとかで、同乗したイギリス人に君はジョッキーかと訊かれたのには苦笑しました。後から聞いた話では日本からも数頭出場したものの残念ながら上位には食い込めなかったようです。さて、



**Salon Du Sake** は 10/5 から 7 日までの三日間、エッフェル塔から程近いセヌ川河畔の **NEW CAP**



**EVENT CENTER** という、これも昨年と同じ会場で開催されました。

10/5,6 は一般消費者対象のお酒の会、10/7 は B to B の商談会でした。(写真はすべて **Salon Du Sake**)日本から 100 社近い蔵元が詰めかけ、その後の主催者発表によると三日間の総来場者数は 5000 人を越えたそうです。

**KURAMASTER** の純米酒部門で一位を頂戴した効果は絶大で、最終日には新しい取引の引き合いが何件もありました。また、コンテストで票を投じたよと何人ものソムリエの方から声を掛けて頂きました。少しずつですが、わが臥龍梅もヨーロッパ市場に浸透し始めたようで、遙々飛行機に乗ってやって来た甲斐があったと嬉しく思いました。ここで一言業務連絡。弊社では徐々にボトルのラベルを変更してゆく予定です。山田錦 55%の純吟 720ml は既に新ラベルに移行し、11 月下旬から各種酒米の純吟生酒 720ml、1.8L、純米原酒 720ml、1.8L が新ラベルに移行予定です。お手数をお掛けいたしますがよろしく願いいたします。

さて、今月はお待ちかね、**純米吟醸 袋吊り雫酒**に加え、春先にご案内して大好評をいただいた**純米吟醸 直汲み生原酒**をご案内いたします。今回は五百万石を用いた新酒ならではのフレッシュな仕上がりとなっております。どちらも自信をもってお奨めできる出来栄えですのでお見逃しなく！

向寒の折から、どうぞご自愛ご専一に。

敬具

令和元年 11 月吉日

鈴木 克昌